

敬老祝金

■内容

長寿を祝って、満88歳の人にお祝いの品(商品券)、満100歳の人に祝金を贈呈します。

■対象者

88歳：その年の9月15日現在で満88歳の人

100歳：満100歳を迎えた人

※いずれも1年以上岡垣町に居住し、

岡垣町の介護保険被保険者で、

保険料や税金などを滞納していない人が対象



■贈呈時期

88歳：9月下旬

100歳：満100歳の誕生日以降

※金額等の詳細についてはお問い合わせください。

■問い合わせ■

役場 長寿あんしん課

シルバー人材センター

会員大募集中!

■内容

高齢者の就業の場の確保、生きがいと健康づくり、社会参加の推進を目的としています。会員登録をした人に、庭木剪定や草取り、施設管理、掃除など様々な活動の場を提供します。

■会員資格・登録方法

町内在住の60歳以上の人で、シルバー人材センターに登録手続きが必要です。毎月第3水曜日に説明会を開催しています。

※シルバー人材センターへの仕事の依頼は、どなたでもできますが、要望にお応えできない場合もあります。

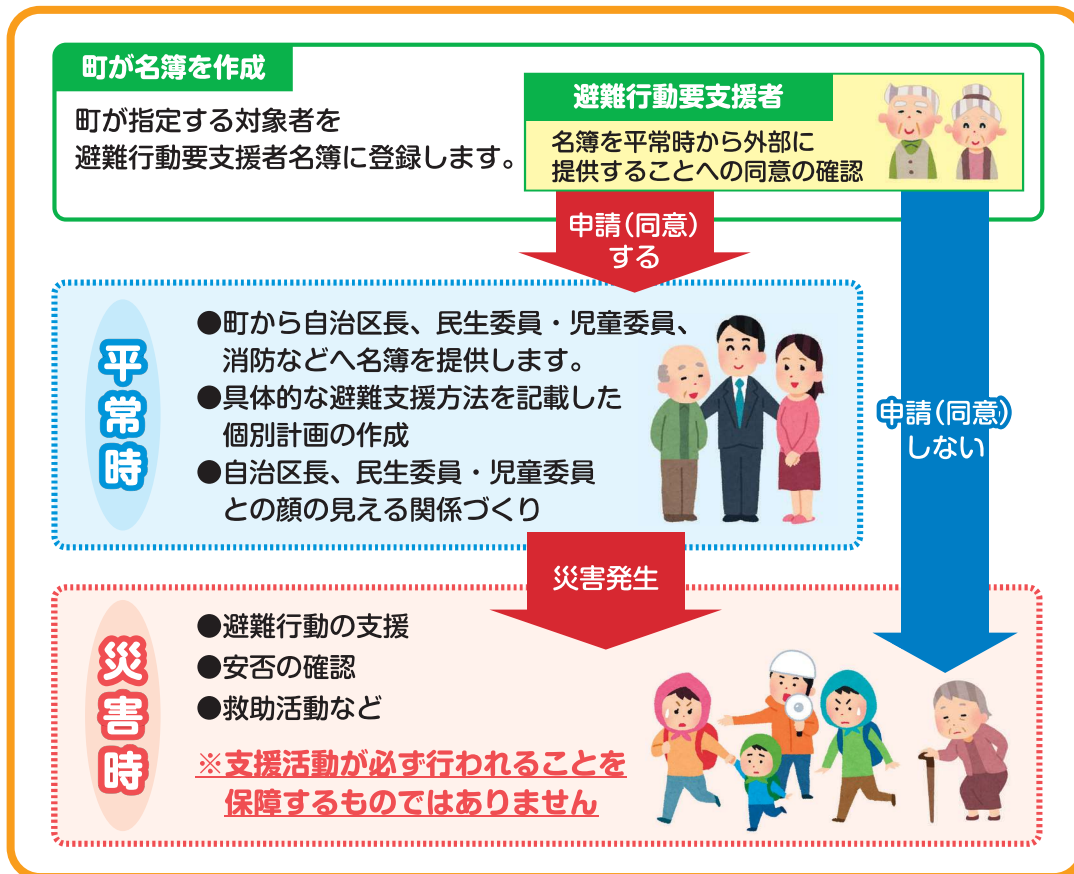
■問い合わせ■

岡垣町シルバー人材センター TEL282-4688

避難行動要支援者制度

町では、高齢者や障がいのある人など、災害時に自力で避難することが難しいと思われる人(避難行動要支援者)を支援するため、名簿を作成して災害に強いまちづくりを目指しています。

この制度にご理解いただき、災害時に一人でも多くの命を守るため、地域ぐるみでの助けあい活動をすすめましょう。



避難行動要支援者制度

■対象者

- ・介護保険の要介護1以上の認定を受けている人
- ・身体障害者手帳1・2級、または視覚障がい・肢体不自由により3～6級の交付を受けている人
- ・療育手帳「A」、または精神障害者保健福祉手帳1・2級の交付を受けている人
- ・介護保険の要支援1・2の認定を受けている人(申請・同意者のみ)
- ・その他、支援が必要と認められる人(申請・同意者のみ)

■問い合わせ■

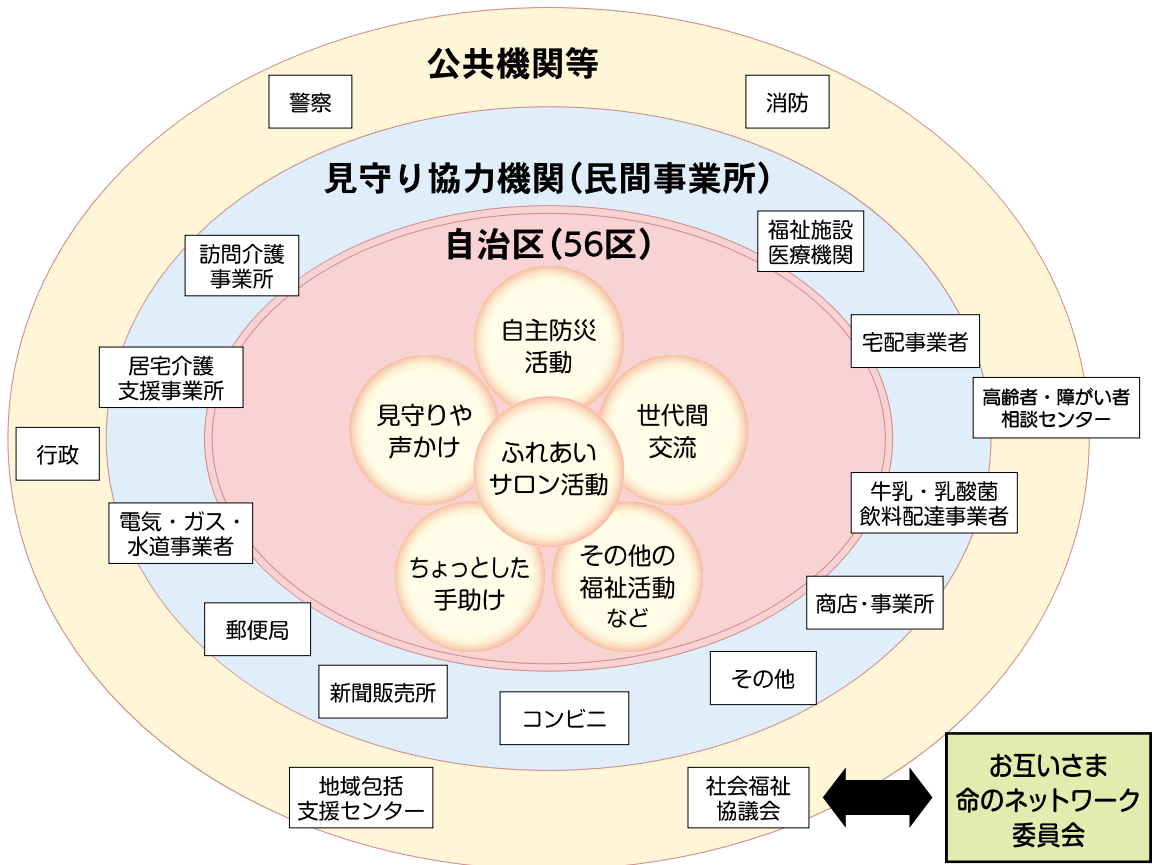
申請方法・制度に関すること 役場 福祉課

防災対策全般に関すること 役場 地域づくり課

お互いさま命のネットワーク

隣近所や自治区での見守り・声かけを中心に、見守り協力機関として協定を結んだ民間事業所や行政・社会福祉協議会が連携し、町全体で見守りあい、支えあう地域づくりをめざした活動です。

お互いさま命のネットワーク活動の取り組みイメージ



お互いさま命のネットワーク

緊急時の対応

• いつもと違い、何か気になる…
• 新聞がたまっている。
安否を確認してほしい。 など

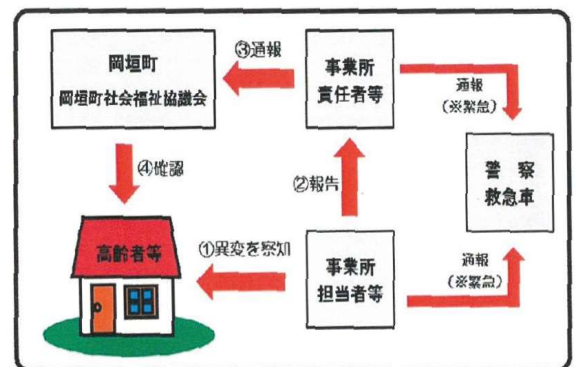


岡垣町
社会福祉協議会

• 人が倒れている。
• 高齢者等が徘徊している。
• 異臭がして、明らかに変。 など



110番(警察)
119番(救急車)

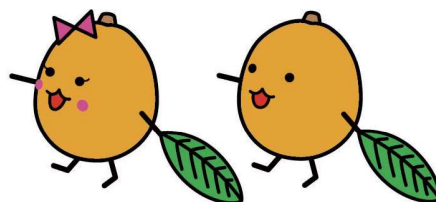


在宅介護者の会

岡垣町在宅介護者の会「こもれびの会」は、在宅で介護をしている家族や在宅で介護経験のある人たちが月1回程度集まり、日頃の思いを語り合うことで、介護のヒントや安心感を得るとともに、リフレッシュできるような活動を行っています。

■内容

- ①おしゃべり会や情報交換会
- ②介護や健康に関する研修会等
- ③食事会（リフレッシュ事業）
- ④会員同士の相談 など



在宅介護者のつどい

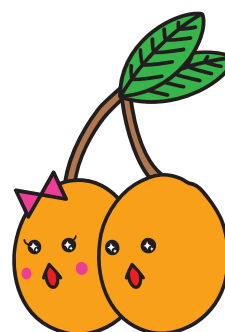
“よりよい介護をしたい”と思うからこそ、まずは介護者である「私」の心と体が健康であることが大切です。「在宅介護者のつどい」では、介護の日常から少し離れて、音楽鑑賞などのイベントや参加者同士で語り合い、笑い合いの輪の中でリフレッシュします。

■開催頻度

年に1回

■対象者

在宅で介護をしている家族
在宅介護者の会の会員
今後に備えて関心がある人（家族）



■申込方法

岡垣町社会福祉協議会へ申し込みます。
※社協だよりなどで募集します。

■問い合わせ■

岡垣町社会福祉協議会

認知症に関する相談

認知症は、早いうちに対応することが進行を防ぐことにつながります。物忘れなどに関して気がかりなことがあるときは相談してください。

■ 相談窓口

相談機関名	所在地	電話
地域包括支援センター	野間1-1-1	282-1211
高齢者相談センター	公園通り1-7-1	282-5167
東部高齢者相談センター	鍋田2-1-5	282-5103
宗像・遠賀保健環境福祉事務所	宗像市東郷1-2-1	0940-36-2473

■ もの忘れ外来

費用：医療保険等による自己負担あり

医療機関名	所在地	電話
おかがき病院	手野145	282-0181
高倉クリニック	公園通り1-7-1	282-0081
堤病院	鍋田2-1-1	282-1234

※受診を希望するときは、必ず事前に電話で確認してください。

■ 認知症疾患医療センター

(県または政令指定都市が指定する認知症専門医療機関)

費用：精神保健福祉士による相談は無料、医師による診察は医療保険等による自己負担あり

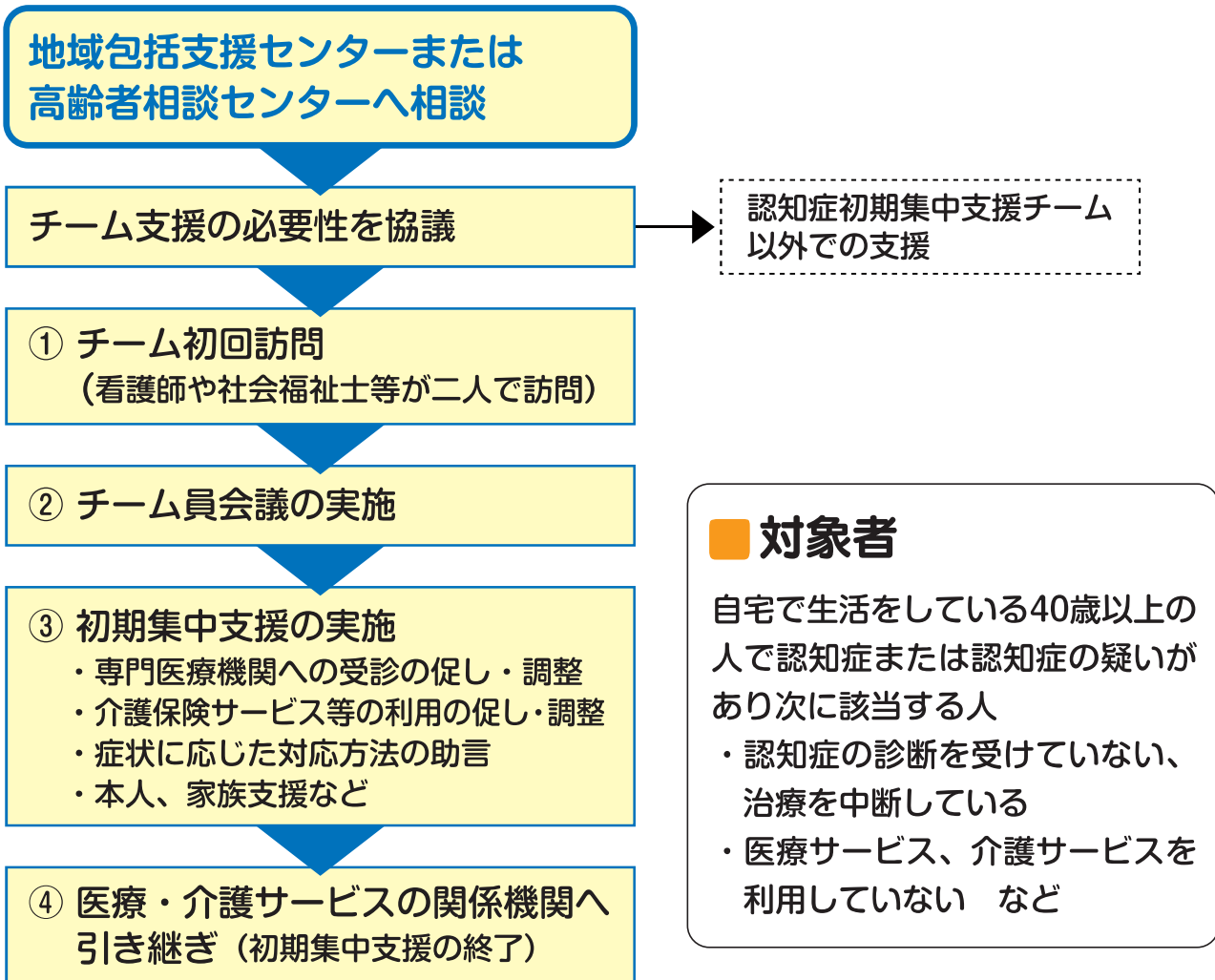
医療機関名	所在地	電話
宗像病院 福岡県認知症医療センター	宗像市光岡130	0940-36-2775
産業医科大学病院 認知症センター	北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1	603-1611

※受診や相談を希望するときは、必ず事前に電話で確認してください。

認知症初期集中支援チーム

家族や周囲などからの相談を受け、認知症が疑われる人のもとに医療職と介護職がチームとなって訪問し、専門医の助言のもと、本人にとって必要なサービス・機関につなぐなどの支援を行います。町内2か所の「高齢者相談センター」に設置しています。

相談から支援までの流れ



認知症地域支援推進員

医療機関や介護サービス事業所及び地域の支援機関をつなぐコーディネーターとして、地域包括支援センターに「認知症地域支援推進員」を配置しています。認知症初期集中支援チームと連携して活動を行います。

■問い合わせ■

地域包括支援センター又は高齢者相談センター

認知症サポーターの養成

■ 認知症サポーターとは

認知症について正しい知識を持ち、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者のことです。いつ自分や家族、あるいは知り合いが認知症になるか分かりません。認知症サポーターになり、認知症になっても暮らし続けられる地域をつくりましょう。

■ 認知症サポーターになるには

町の出前講座や関係機関が実施する「認知症サポーター養成講座」を受講すればどなたでもサポーターになることができます。

※出前講座の申し込みは中央公民館で受け付けます。

認知症サポーター養成講座を受講された方には、認知症サポーターカード」を配布しています。このサポーターカードが「認知症の人を支援します」という意思を示す目印となります。

■ 認知症について学んでみませんか

認知症の人への対応には認知症に伴う認知機能低下などがあることを正しく理解していることが必要です。そして、偏見を持たず、「他人事」ではなく「自分事」として、認知症の人を見守る・支えるという姿勢が重要になります。普段から住民同士が挨拶や声かけにつとめることも大切です。日常的にさりげない言葉かけを心がけ、いざという時の的確な対応に役立てましょう。

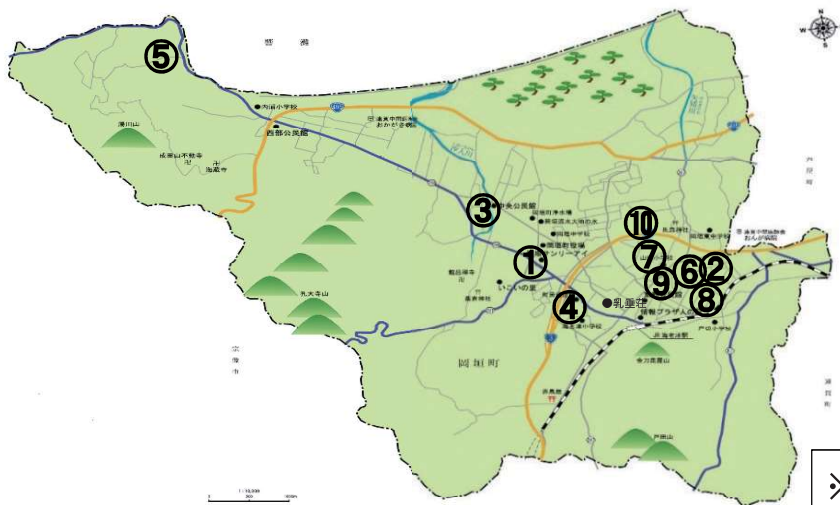
■ 問い合わせ ■

認知症サポーターに関すること 地域包括支援センター
出前講座申込に関すること 中央公民館 TEL 282-0162

オレンジカフェ(認知症カフェ)

オレンジカフェは、認知症の人やその家族、地域住民など誰でも気軽に立ち寄ることができ、美味しいお菓子やコーヒーなどでほっとくつろげる、地域の集いの場です。

- * 認知症に関することなど、専門の知識を持ったスタッフに気軽に相談できます
- * 演奏会、体操、認知症の勉強会など、いろいろな催し物をしているところもあります



※①②休止中

	場所	日時	費用
①オレンジほっとカフェ ～つながる～	公園通り1-7-1 (高倉苑) ☎282-5167	第1日曜日 13:30~16:00	100円
②オレンジカフェ ～よりあい処～	鍋田2-1-6 (あゆみの里) ☎281-2223	第3日曜日 13:30~15:30	100円
③オレンジカフェ 天狗屋	吉木西1-1-5 (中央公民館横) ☎282-9397 080-3525-9397	第2金曜日 13:30~15:30	100円
④ふれ愛カフェ ★送迎あり	野間南4-7 (ふれ愛の郷) ☎281-5535	第2日曜日 13:00~15:00	100円
⑤オレンジカフェ 海の見える丘	波津739-1 ☎090-3194-8769	年6回程度 11:00~15:00	200円
⑥くつろぎCafé みかんの木	高陽台3-18-2 (小規模多機能ホーム陽のそば) ☎282-9343 080-4470-9991	月~金曜日(祝日除く) 10:00~16:00	100円
⑦オレンジカフェ おしゃべり会	東山田1-18-4 (山田小の近く) ☎282-4797	第2月曜日 13:00~15:00	100円
⑧グリーンカフェ	南高陽12-6 (南高陽区公民館) ☎090-5733-1696	第1日曜日 13:00~15:00	100円
⑨オレンジカフェパル	高陽台3-5-23 (西高陽区公民館) ☎080-3978-0868	第2・4土曜日 10:00~12:00	100円
⑩オレンジカフェ 山田のおうち	山田673-2 (氏森神社下) ☎482-8141	第3土曜日 13:00~15:00	無料

※日時等変更になる場合がありますので、各カフェにお問合せください。

令和6年3月現在

オレンジカフェ(認知症カフェ)

■問い合わせ■

地域包括支援センター

はいかい高齢者等SOSネットワークシステム

■ 内容

対象者の情報を事前に役場と折尾警察署に登録し、行方不明になった場合、警察署の捜索に役に立てるとともに、町や自治区などの関係機関に情報提供します。

■ 対象者

認知症などにより行方不明になるおそれがある高齢者

■ 費用 無料

■ 登録方法

役場に登録票を提出。役場から折尾警察署に情報提供します。
※対象者本人の顔写真が必要です。



おでかけ見守りシール支給

■ 内容

携帯電話などで読み取ることができる二次元コードが印字されたシールを支給します。このシールは、衣服や靴、鞆などに貼って使います。行方不明になった際、二次元コードが読み取られると、ご家族などへ瞬時に発見通知メールが届きます。発見者の携帯電話に、ニックネームや注意すべきことなど対処方法が表示されるため安心です。

専用のシステムの伝言板で、発見者とご家族などでやりとりができ、「発見から保護、帰宅」までが安心、安全、迅速にできるよう支援します。

■ 支給内容

耐洗シール 40枚（衣服等にアイロンで熱圧着）

蓄光シール 10枚（杖や鞆などに貼付）

■ 対象者

はいかい高齢者SOSネットワークシステムに登録した人

■ 費用 無料

■ 利用方法 役場に申請書を提出。



■ 問い合わせ ■

役場 長寿あんしん課
折尾警察署 TEL691-0110

寝具洗濯乾燥消毒

■ 内容

自宅まで寝具の回収に行き、洗濯・乾燥・消毒をし、配達までを約1週間で行います。

年度中2回実施するうちの1回利用できます。実施時期は広報でお知らせします。

■ 対象者

寝具の衛生管理が困難な人(縁側など日の当たる所まで布団を持って行って干すことができないなど)で、

- ・ おおむね65歳以上のひとり暮らしの人
- ・ 高齢者のみの世帯
- ・ 上記に準ずる世帯に属する高齢者、身体障がい者(児)

■ サービスの種類

- ・ 掛布団・敷布団・毛布一式
- ・ 掛布団・毛布・ベッドパット・介護用マットレス一式
- ・ 掛布団・毛布・ベッドパット・スプリングマットレス一式

※利用料等の詳細についてはお問い合わせください。

※代替寝具のレンタルは無料です。

■ 利用方法

役場又は高齢者相談センターに申請書を提出。

世帯状況、心身状況などを調査し、実施の可否が決定されます。



■ 問い合わせ ■

役場 長寿あんしん課又は高齢者相談センター